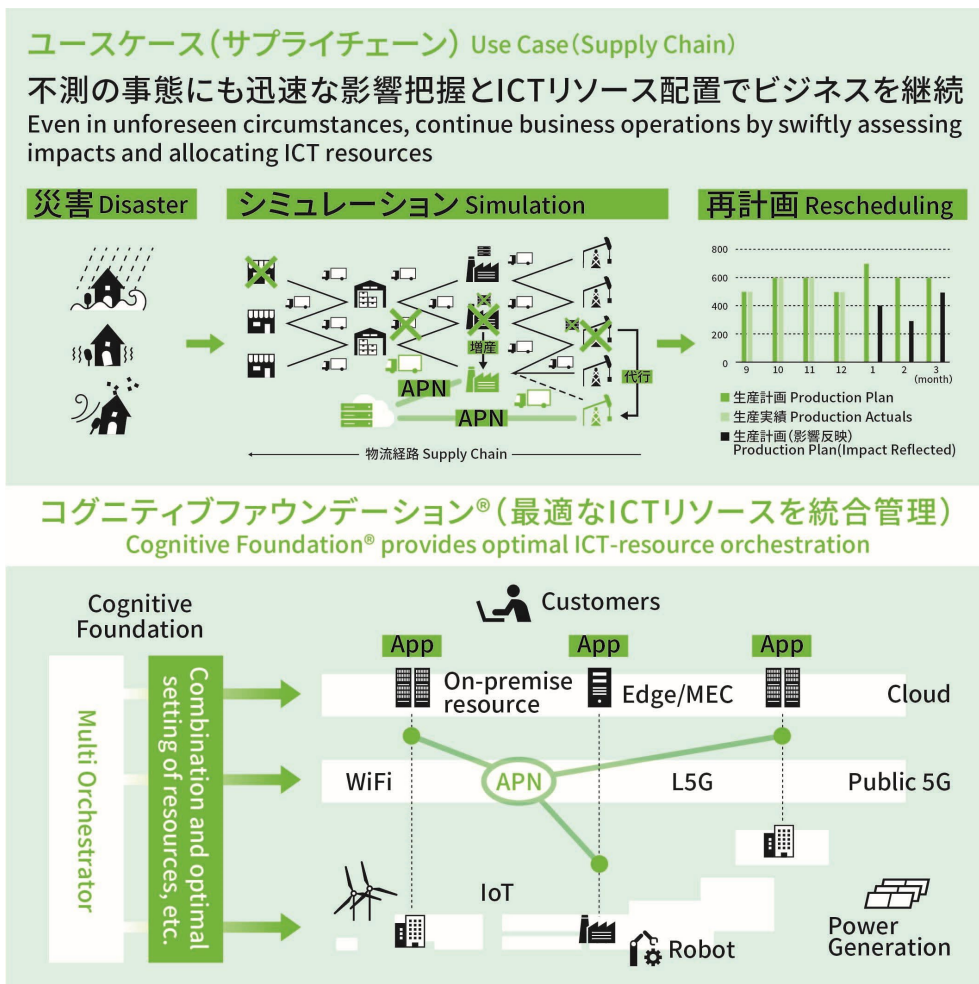


IOWN APNとコグニティブ・ファウン デーション技術が支える製造業の未来

IOWNで製造業のICT環境を
迅速・最適に制御しビジネスを革新します

#レジリエンス #業務効率化 #顧客体験価値向上



///技術課題

多様な顧客とのビジネス実証によるナレッジの蓄積と、IOWNアセットとサプライチェーンマネジメント基盤を組み合わせた一元提供の仕組みが必要です。

///研究目標

APN含むIOWNアセットとサプライチェーンマネジメント基盤などを現場適用性高くご提供でき、SI込みで1億円弱／社のビジネス規模を想定します。

---要素技術

- IOWNコグニティブ・ファウンデーション構想における Intelligent機能
- 生成AI機能 (Azure OpenAI, tsuzumi)
- サプライチェーン管理を最適化するデータマネジメント基盤
- オーケストレーションアプリ自動生成技術 (IOWNアセット制御)

---適用ビジネス

ビジネス領域：製造業

ユースケース例：地震や台風などの自然災害発生時において、社内外の情報を取得することでサプライチェーン影響のシミュレーションとICTリソースの再配置により、タイムリーに生産／販売の再計画を行う

提供時期：未定 (ビジネス実証中の共創顧客との今後の調整による)

---市中技術差異点

- ICTリソース提供のみならず、ダイナミックなリソース自律運用や再配置などの最適化を可能とするインテリジェント機能
- サプライチェーンマネジメントを最適化するデータマネジメント基盤にて、品質指標から財務影響を導き出すなどのメトリクス管理技術